

感染症の流行・発生状況について
2024年第46週(11月11日～11月17日) 診断分

● 警報・注意報(県全体)

警報	手足口病
注意報	なし

● 疾患別警報レベル・注意報レベル(各保健所)

警報レベル	注意報レベル
・手足口病 (北部、中部、那覇市、南部、宮古・八重山保健所管内)	

● 2024年第46週全数報告について(南部保健所管内)※先週までの報告からの追加も含む

《二類感染症》 ・結核 4件 《三類感染症》 ・腸管出血性大腸菌感染症 1件	《五類感染症》 ・侵袭性インフルエンザ菌感染症 1件 ・侵袭性肺炎球菌感染症 1件 ・梅毒 3件 ・百日咳 2件
---	--

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願いします。

① 手足口病

感染症発生動向調査による本県の定点からの報告数が、2024年第46週で定点当たり6.66人(報告数213人)と警報発令基準値の5人を超えており警報が発令されています。
南部保健所管内においては定点当たり7.00人(報告数56人)となっており、第40週以降継続して警報発令基準値を超えています。
手足口病は主にコクサッキーウイルスA16・A10・A6やエンテロウイルス71による感染症で、手足や口の中などに2～3mm程度の水泡性の発疹がみられ、発熱を伴うことがあります。まれに髄膜炎等の合併症を行うことがあります。
感染経路は飛沫感染・接触感染・糞口感染が知られており、特に乳幼児が集団生活をする保育施設や幼稚園などで注意が必要です。
ワクチンはなく、感染予防のためには手洗いの徹底や排泄物の適切な処理が有効です。

② インフルエンザ

感染症発生動向調査による本県の定点からの報告数が、2024年第46週で定点当たり5.02人(報告数281人)となり、本県すべての保健所管内でインフルエンザ注意報の終息基準値である10人を下回りました。
南部保健所管内においても、定点当たり4.86人(報告数68人)となり、注意報基準値を下回っています。

③ 百日咳

南部保健所管内における百日咳の報告数は2024年第46週時点で延べ22件であり、過去5年度の年間報告数に比べて最も多くなっています。
百日咳は百日咳菌による急性気道感染症です。コンコンと連続的な激しい咳こみや、息を吸うときにヒューという音を伴う特徴的な咳が長時間続きます。成人や定期予防接種済の方が感染した場合は、症状は典型的でなく軽症のことがあります。乳児が重症化すると無呼吸を起こしやすく、死につながるおそれがあります。

発熱、長引く咳など体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、受診医療機関に迷う場合は、「おきなわ#7119電話相談」(#7119 若しくは 098-866-7119)へご相談ください。

※定点医療機関とは、インフルエンザなどの感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

46 47 48 49 49

疾病名	定点区分	沖縄県全体報告数					南部保健所管内報告数				
		43週	44週	45週	46週	46週	43週	44週	45週	46週	46週
インフルエンザ	インフルエンザ	10/21	10/28	11/4	11/11	(5.02)	10/21	10/28	11/4	11/11	(4.86)
咽頭結膜熱	小児科	622	596	413	281	(5.02)	183	143	93	68	(4.86)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	7	2	9	1	(0.03)	2	0	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎	小児科	49	55	41	60	(1.88)	13	18	10	10	(1.25)
水痘	小児科	50	41	55	49	(1.53)	22	15	13	12	(1.50)
手足口病	小児科	2	3	5	5	(0.16)	0	1	0	3	(0.38)
伝染性紅斑	小児科	329	281	237	213	(6.66)	107	78	65	56	(7.00)
伝染性単核球症	小児科	17	6	7	9	(0.28)	2	3	2	4	(0.50)
突発性発疹	小児科	7	7	9	7	(0.22)	4	3	3	3	(0.38)
ヘルパンギーナ	小児科	3	2	2	2	(0.06)	1	1	1	2	(0.25)
流行性耳下腺炎	小児科	3	0	0	2	(0.06)	0	0	0	1	(0.13)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	11	4	7	2	(0.22)	7	2	5	0	(0.00)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	1	(0.14)	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	3	9	5	3	(0.43)	0	0	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	1	7	4	3	(0.09)	0	1	1	1	(0.13)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	1	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	47	65	44	50	(0.89)	11	20	11	3	(0.21)
ヒトメタニューモウイルス(HMPV)感染症							0	0	1	0	(0.00)

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。

警報
注意報